

参加者感想

参加期間 2012 年 8 月 26 日 ~ 9 月 22 日

参加されたプログラム名

日本語ボランティア

参加の動機

同年代の外国人の人たちがどんなことを考え、どんなことに悩んで生きているのかということに興味があったから。

【印象に残ったこと・感動したこと】

とても充実した一ヶ月だったので全てが印象に残っているが、特に印象に残っていることは、チャップマンのことたくさんご飯に行って、色々なことを話したこと。みんながどんな悩みを持っているとか、日本人の印象とか色々なことについて話した。そういうことを通して、みんなと何度も遊んでとても仲良くなれた。それがとても印象に残っている。

【大変だったこと】

現地のスタッフさんが、チャップマンの日本語の授業のことをしっかり把握していなかったことが大変だった。スタッフが把握している授業数はとても少なく、本当にチャップマンの先生と連絡を取り合っているのかと思った。そのせいで、ボランティアに参加したのが遅れた。

【楽しかったこと】

本当に全てが面白かった。その中でも、やはりチャップマンの生徒とディズニーランドや、ハイキング、お祭りに行ったり、一緒に飲みに行ったりしたことが本当に楽しかった。

【持ち物について】 持って行って良かった物、or 持っていけば良かった物など

持って行って良かった物は、水着。たくさんビーチがあり、日本のビーチとは違うので日本とは違う楽しみがあっ

た。水着をもって来ていない人もいて、とても悔しがっていた。水着は買えばいいものだが、日本で持っているなら持っていったほうがいいと思う。そういうことで、水着を持って行ってよかったと思う。

持って行けばよかったなって思うものは、爪切り。一ヶ月滞在ということだったが、二回爪を切る機会があった。友達に借りたからよかったのだが、自分で持っていけばよかったなとも思う。

【現地での服装について】 普段の服装や、活動先での服装のアドバイスなど

普段の服装は、日本の夏と同じ半袖、短パン。ただし、室内にいる時間が長い時は羽織れるものを持っていった。冷房がよくきいているので、その対策として持っていった。活動先でも服装は一緒。ポランティアに行くからといってなにか特別な服装はしなかった。アメリカ人は服装を気にしないので、そこまでこだわる必要もないと思う。

【現地の物価】 食品・日用品・外食・交通費etc・旅行に行かれた方はその費用など

食品は、すごい味付けのものもあったりしましたがそれもアメリカっぽいのかと思う。日用品は全てアメリカで揃えられる。ホームステイ先に初めて行く前にスーパーに寄ってもらって、シャンプーやボディーソープを買ったが、ホームステイ先に行ったら全て用意されていて無駄だった。なので、日本から持っていくものは本当に必要最低限でいいと思う。食品も日用品も、日本の物を揃えようと思えば、少し高いが全て揃えられるので持っていくのは必要最低限でいいと思う。

外食の機会はとても多かった。それはホームステイ先で食べるのが嫌ということではなくて、友達と食べる機会に恵まれたから。レストランも色々あり、ジャンクフードだけに偏ることはなかった。レストランも国際色豊かなので、サラダに困ることもなかった。しかし、やはり外食は費用がかさんだ。それでも英語で話すいい機会になると思ったので、外食もいい機会になったと思う。

交通費はバスかタクシー。バスは、最初にバスパスを買ったのでとにかく楽だった。買うときに一ヶ月で\$55だったので、少しためらったが必ず買ったほうがよい。基本的に毎日バスを使うので、確実にもとがとれる。タクシーはバスがなくなったときや、お酒をたくさん飲んだとき、時間の節約のときに利用した。タクシーの運転手とも仲良くなり、タクシーに乗っている時間も楽しかった。乗り始めの料金は安いですが、20分ぐらい走ってチップも込みでほしい\$25~35前後だった。タクシーはとにかく時間の節約になるので、お金に余裕があるならおすすめ。

旅行は一度だけ中国の旅行会社のLA日帰りツアーに参加した。料金は約\$65だった。色々さくさくと回ったのであまり観光をしたという感じはしなかったが、LAIにいくいい機会だったかなと思う。

【コミュニケーション手段(言葉の問題など)について】

自分は英語がそこまでできないが、わからないことははっきり何度も聞き返していた。とても親切なので、何度聞き返してもしっかりわかるまで教えてくれた。友達はわかったふりをして誤解をうんでいたもので、わかったふりだけはしないほうがいいと思う。英語だけの生活にも自然と慣れるので、恥ずかしがる分だけ英語が上達しないので、恥ずかしがらずにどんどん話したほうがいいと思った。

【ステイ先の情報・感想】 ホームステイ

ホームステイ先は、とても親切で自由だった。門限もなく、冷蔵庫などを自由に使っていいと言われた。バスがいない時間には送ってくれたりしてくれた。朝ごはんは、平日は私が外出するときには起きていないので、シリアルをいつも食べた。晩飯は、パキスタン出身ということもありパキスタン料理か、ホットドッグだった。基本的に質素だった。イスラム教ということで、イスラム教についても教えてもらい、異文化を学ぶとてもいい機会だった。

【派遣(ボランティア)先について】 どこでどんな活動をしましたか

チャップマン大学で日本語のボランティアをした。火曜日と木曜日にある3つの授業に参加。レベルは中級、上級、ビジネスと全てレベルは高かった。活動としては、授業で生徒と一緒にアクティビティをした。日本に興味があってみんな日本語の授業をとっているのので、積極的に話しかけてくれてとても楽しかった。

【やってみたかった事・やり残した事】

やり残したことはない。本当にそう思えるほど充実した時間だった。

【その他、自由にご記入ください】 写真大歓迎！！









該当項目以外を消してください。

男性（ご参加時年齢）20歳代

ご協力ありがとうございます。今後のプログラムに役立てさせていただきます。

参加者感想

アメリカ日本語ボランティア

チャップマン大学のボランティア感想

1. 大学のボランティアの時間

→私の場合だと、

月曜：10時～10時50分、11時～11時50分、12時～12時50分、
13時～14時15分、14時半～15時45分

火曜：13時～14時15分

水曜：月曜と同じ

木曜：火曜と同じ

金曜：月曜と水曜の12時～のクラスまで

のスケジュールで出ていました。私の場合なので今後もこのスケジュールでボランティア出来るかはわかりませんが、ご参考までに。そして全て日本語のクラスです。4人の日本人の先生方にお世話になりました。

※日本語ボランティアは原則週に3日となっていますが、この方のように週5日いた場合もあるようです。これは現地での都合などになるようなので、到着後に相談ください。

2. ボランティアの具体的な内容

→クラスによってレベルは違うんですが、日本語の教科書に沿って授業をやっていました。50音の書き方や、発音の仕方、辞書のフォームをいろんな形に変えたりなど（例えば、「話す」→「話します」、「話す」→「話さない」、「かっこいい」→「かっこよくない」）やっていました。文法だけでなく、会話のクラスもありました。午後のクラスでは、漢字のクラスもあってお習字をしたりもしました。日本で準備していったほうがいいと思ったことは、特にそこまでないです。でも、文法を教えて、英語で日本語を説明するのは難しかったので、文法に関係ありそうな単語を知っておいたら (vowel, consonant, particle...)、相手にも説明しやすいし、先生が英語で説明してる話も理解しやすくなると思いました。(私は単語力があまり良くなかったのでレベルが低いお答えですみません。)



同時期にボランティアしていた参加者の方々

3. 授業以外でのアメリカ学生との交流

→私の場合とてもたくさん出来たと思っています。携帯を借りていったので連絡先を交換して遊んだり、今は **facebook** もあるので、そこで連絡を取ったりしました。

4. 日本語クラスの先生について

→全員日本人の先生でした。みなさんとてもいい先生方でよくしていただきました。

5. クラスの学生の人数、ボランティアの人数

→クラスによってこれも違うのですが、一番多いクラスで20人くらいだったと思います。ボランティアの人数は一番多いときで私を含め6人でした。みんな滞在期間がそれぞれだったので、最終的には3人だったりもしました。

6. チャップマンまでの時間とお金

→私のホームステイ先の **Irvine** からチャップマンがある **Orange** までバスでだいたい1時間15分くらいでした。車で行くと20~30分くらいなんですけどね。バスは1回\$1.50でした。でも、バスパスを売ってるスーパーがあったので最終的にはバスパスを利用して行っていました。買った日から15日間分で\$35、30日間分で\$55でした。

7. 写真について

→添付しておきます。



8. AOIのクラスについて

→20人くらいですかね。その中に2~3人韓国や中国の方がいたと思います。あとは日本人だったと思います。

9. AOI(語学学校)に対する評価

→短期間の語学学校とボランティアのプログラムでそのようなクラスつくるのは難しいのかもしれないですが、短期で来ている人達のほうがやる気があってレベルも高かったと思います。

10. AOIのサービスに関して

→これは帰国のときの話になるんですが、迎えが朝8時と言われたので家で待っていたら8時過ぎても迎えが来ず不安になりました。AOIに電話しても誰も出ないし、連絡も来ないし、どうしようかと思いました。結局30分遅れて来ました。飛行機には間に合ったので平気なのですが、何かしら連絡を入れてくれたらありがたかったです。

11. ホームステイ先

→AOIから15分くらいのところにお家があったのでバスなど使っていないです。AO

Iがある University Center というところの前からチャップマンに行くバスも出ていたので歩いてバスストップまで行っていました。

ホストファミリーはママだけで犬と一緒に住んでいました。朝から夕方までお仕事をしている人で、お仕事が終わったらダンスクラブに行ったり、ウォーキングしに行ったり、活動的なママでした。私も何を話せばいいかなど不安に思いましたが、自分が今日何をしたかなど、普通の会話をすれば平気だと思います。英語も通じるかわからなくてもせっかく英語を使う環境にいるのだからどんどん使うべきだと思います。わたしももっと話せばよかったなと思います。

私のママは料理がとても上手な方で、ジャンクフードをあまり好まなかったのが毎回といっていいほど家で料理を作ってくれました。とてもおいしかったです。外食をした場合も払っていただきました。バスタオルを持っていったのですが用意してくれていたの自分のは使わなかったです。ドライヤーも準備してくれていたのがありがたかったです。





チャップマン大学キャンパス



ホストファミリーと散歩